

植物のつくりとはたらき (2) 根・茎・葉

<input type="checkbox"/> 001	被子植物を大きく2種類に分類するときには、何の数で分類するか	☆☆☆☆	子葉
<input type="checkbox"/> 002	植物の種子の中で形成され、芽生えの最初に出てくる葉を何というか	☆☆☆☆	子葉
<input type="checkbox"/> 003	次の植物の中で、単子葉類はどれか 【ハウセンカ、タンポポ、イネ、ダイズ、カキ、アブラナ】	☆☆☆☆☆	イネ
<input type="checkbox"/> 004	次の植物の中で、単子葉類はどれか 【ダイコン、ヒマワリ、エンドウマメ、トウモロコシ、ウメ、サツマイモ】	☆☆☆☆☆	トウモロコシ
<input type="checkbox"/> 005	次の植物の中で、単子葉類はどれか 【エノコログサ、アサガオ、ナスナ、サクラ、ナス、ツルレイシ】	☆☆☆☆☆	エノコログサ
<input type="checkbox"/> 006	次の植物の中で、単子葉類はどれか 【ヘチマ、ジャガイモ、ダイコン、リンゴ、トマト、ススキ】	☆☆☆☆☆	ススキ
<input type="checkbox"/> 007	次の植物の中で、単子葉類はどれか 【ユリ、ダイズ、ヒマワリ、ナス、アブラナ、アサガオ】	☆☆☆☆☆	ユリ
<input type="checkbox"/> 008	次の植物の中で、単子葉類はどれか 【ヘチマ、チューリップ、ジャガイモ、カボチャ、コマツナ、オシロイバナ】	☆☆☆☆☆	チューリップ
<input type="checkbox"/> 009	次の植物の中で、単子葉類はどれか 【スイカ、ミカン、タマネギ、カキ、カブ、ハウセンカ】	☆☆☆☆☆	タマネギ
<input type="checkbox"/> 010	次の植物の中で、単子葉類はどれか 【アブラナ、アサガオ、ヘチマ、ヒマワリ、ツユクサ、タンポポ】	☆☆☆☆☆	ツユクサ
<input type="checkbox"/> 011	双子葉類の根の特徴は何か	☆☆☆☆☆	主根・側根
<input type="checkbox"/> 012	単子葉類の根の特徴は何か	☆☆☆☆☆	ひげ根
<input type="checkbox"/> 013	双子葉類の茎で維管束はどのような特徴があるか選べ 【散らばる、一カ所に集まる、円状に並ぶ、直線状に並ぶ】	☆☆☆	円状に並ぶ
<input type="checkbox"/> 014	単子葉類の茎で維管束はどのような特徴があるか選べ 【散らばる、一カ所に集まる、円状に並ぶ、直線状に並ぶ】	☆☆☆	散らばる
<input type="checkbox"/> 015	双子葉類の葉に見られる葉脈の特徴は何か	☆☆☆☆☆	網状脈

□016	単子葉類の葉に見られる葉脈の特徴は何か	☆☆☆☆☆	平行脈
□017	根が主根・側根になる植物はどのように分類できるか	☆☆☆	双子葉類
□018	根がひげ根になる植物はどのように分類できるか	☆☆☆	単子葉類
□019	茎の中で維管束が円状に並ぶ植物はどのように分類できるか	☆☆☆	双子葉類
□020	茎の中で維管束が散らばる植物はどのように分類できるか	☆☆☆	単子葉類
□021	葉脈が網状脈として見られる植物はどのように分類できるか	☆☆☆☆☆	双子葉類
□022	葉脈が平行脈として見られる植物はどのように分類できるか	☆☆☆☆☆	単子葉類
□023	根の先端部にあり、成長点を保護するかたい組織を何というか	☆☆	根冠
□024	根の先端の手前で、さかんに細胞をふやし根を伸ばすはたらきを持つ組織を何というか	☆☆	成長点
□025	根の側面から無数に伸び、表面積を広げ水分を吸収する役割を持つ部分を何というか	☆☆☆☆	根毛
□026	植物のからだを作る組織の中で、水を吸収する役割を持つのはどこか	☆☆☆☆☆	根
□027	次の植物の中で、根に養分を蓄えるものはどれか 【ジャガイモ、サツマイモ、サトイモ、ハス、チューリップ】	☆☆	サツマイモ
□028	次の植物の中で、根に養分を蓄えるものはどれか 【チューリップ、ヒヤシンス、ダリア、ススキ、ヒガンバナ】	☆☆	ダリア
□029	次の野菜の食用部分で、根ではないものはどれか 【ダイコン、ジャガイモ、サツマイモ、ゴボウ、ニンジン】	☆☆☆☆☆	ジャガイモ
□030	次の野菜の食用部分で、根ではないものはどれか 【ニンジン、サツマイモ、ゴボウ、ダイコン、サトイモ】	☆☆	サトイモ
□031	植物の茎や葉の中で、根から吸い上げた水と、水にとけた肥料を送る役割を持つ部分を何というか	☆☆☆☆☆	道管

植物のつくりとはたらき (2)

<input type="checkbox"/> 032	道管の集まりを何というか	☆☆	木部
<input type="checkbox"/> 033	植物の茎や葉の中で、葉でできた肥料を送る管を何というか	☆☆☆☆☆	師管
<input type="checkbox"/> 034	師管の集まりを何というか	☆☆	師部
<input type="checkbox"/> 035	道管と師管を束ねたつくりを何というか	☆☆☆☆☆	維管束
<input type="checkbox"/> 036	葉で作られた養分（デンプン）は師管を通るとき何に変わるか	☆☆☆	糖
<input type="checkbox"/> 037	双子葉類の茎にはあるが、単子葉類の茎にはないつくりは何か	☆☆☆	形成層
<input type="checkbox"/> 038	双子葉類の茎で、木部と師部のあいだにあるつくりを何というか	☆☆☆	形成層
<input type="checkbox"/> 039	双子葉類の茎にある、茎を太くするつくりを何というか	☆☆☆	形成層
<input type="checkbox"/> 040	茎の維管束の内側に配置される管は何か	☆☆☆☆☆	道管
<input type="checkbox"/> 041	次の植物の中で、茎に養分を蓄えるものはどれか 【タマネギ、サツマイモ、チューリップ、ジャガイモ、ゴボウ】	☆☆☆☆☆	ジャガイモ
<input type="checkbox"/> 042	次の植物の中で、地上部が枯れても地下茎で冬越しをするものはどれか 【トウモロコシ、イネ、エノコログサ、ススキ、オオムギ】	☆	ススキ
<input type="checkbox"/> 043	次の植物の中で、地上部が枯れても地下茎で冬越しをするものはどれか 【ヒガンバナ、ホウセンカ、アサガオ、ヒマワリ、ヘチマ】	☆	ヒガンバナ
<input type="checkbox"/> 044	ジャガイモの食用部分は、どの部分のつくりか	☆☆☆☆☆	茎
<input type="checkbox"/> 045	サトイモの食用部分はどの部分のつくりか	☆	茎
<input type="checkbox"/> 046	ハスの食用部分はどの部分のつくりか	☆☆	茎
<input type="checkbox"/> 047	サツマイモの食用部分はどの部分のつくりか	☆☆☆☆☆	根

<input type="checkbox"/> 048	葉の中の維管束が葉の表面に模様となってあらわれたものを何というか	☆☆☆☆☆	葉脈
<input type="checkbox"/> 049	葉の表裏を覆うかたいつくりを何というか	☆☆☆	表皮
<input type="checkbox"/> 050	葉の裏面に開いた、気体の出し入れをする穴を何というか	☆☆☆☆☆	気孔
<input type="checkbox"/> 051	葉の裏面に開いた、気体の出し入れをする穴のまわりにあるつくりを何というか	☆☆☆☆☆	孔辺細胞
<input type="checkbox"/> 052	葉の表側に多くある、葉緑体を持ち光合成を行うつくりを何というか	☆	さく状組織
<input type="checkbox"/> 053	葉の裏側に多くある、葉緑体を持ち光合成を行い、隙間が多く気体の出入りがしやすいつくりを何というか	☆	海綿状組織
<input type="checkbox"/> 054	孔辺細胞についての文の空欄に適語を埋めなさい 「孔辺細胞が水分を含みふくらむと、【 】が開く」	☆☆☆	気孔
<input type="checkbox"/> 055	植物の葉緑体が、水と二酸化炭素から養分をつくるはたらきを何というか	☆☆☆☆☆	光合成
<input type="checkbox"/> 056	植物が体内の水を水蒸気にして外に出すはたらきを何というか	☆☆☆☆☆	蒸散
<input type="checkbox"/> 057	植物が酸素を吸収し、二酸化炭素を外に出すはたらきを何というか	☆☆☆☆☆	呼吸
<input type="checkbox"/> 058	タマネギの食用部分はどの部分のつくりか	☆	葉
<input type="checkbox"/> 059	チューリップの球根はどの部分のつくりか	☆	葉
<input type="checkbox"/> 060	サボテンの針はどの部分のつくりか	☆	葉
<input type="checkbox"/> 061	エンドウマメの巻きひげはどの部分のつくりか	☆	葉
<input type="checkbox"/> 062	茎から出る葉が、一枚ずつついている葉のつきかたを何というか	☆☆	互生
<input type="checkbox"/> 063	茎から出る葉が、二枚ずつついている葉のつきかたを何というか	☆☆	対生

植物のつくりとはたらき (2)

□064 茎から出る葉が、複数枚ずつついている葉のつきかたを何というか

☆☆

輪生

□065 図のような根のことを何というか



☆☆☆☆☆

ひげ根

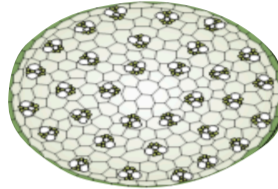
□066 図のような根を持つ植物はどのように分類されるか



☆☆☆☆☆

単子葉類

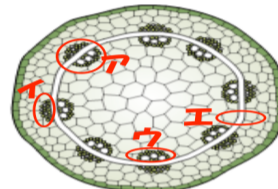
□067 図のような茎を持つ植物はどのように分類されるか



☆☆☆

単子葉類

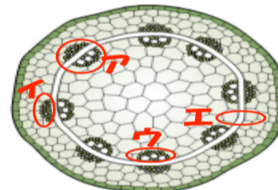
□068 図のような茎を持つ植物はどのように分類されるか



☆☆☆

双子葉類

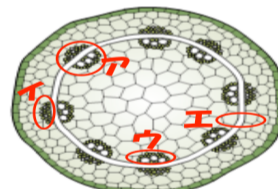
□069 双子葉類の茎の断面図のアの部分は何というつくりか



☆☆☆☆☆

維管束

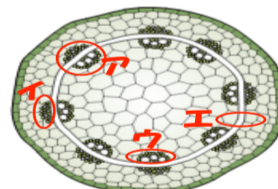
□070 双子葉類の茎の断面図のイの部分は何というつくりか



☆☆☆☆☆

篩管

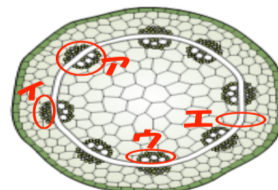
□071 双子葉類の茎の断面図のウの部分は何というつくりか



☆☆☆☆☆

道管

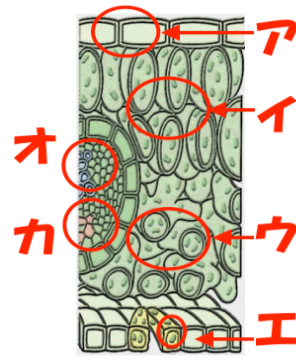
□072 双子葉類の茎の断面図のエの部分は何というつくりか



☆☆

形成層

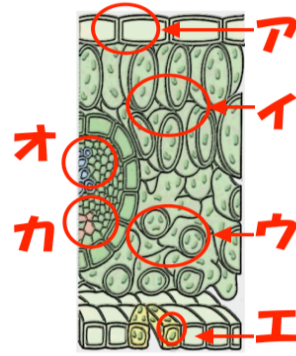
□073 葉の断面図のアの部分は何というつくりか



☆☆☆

表皮

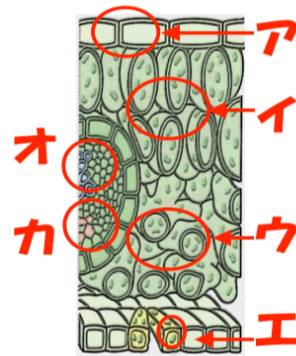
□074 葉の断面図のイの部分は何というつくりか



☆

さく状組織

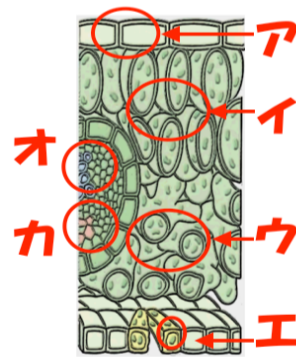
□075 葉の断面図のウの部分は何というつくりか



☆

海綿状組織

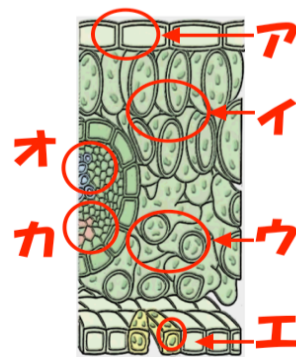
□076 葉の断面図のエの部分は何というつくりか



☆☆☆☆☆

孔辺細胞

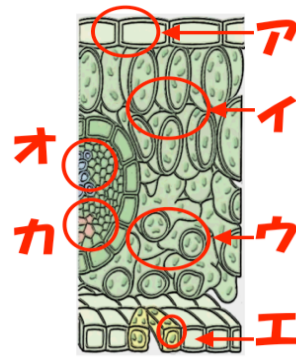
□077 葉の断面図のオの部分は何というつくりか



☆☆

道管

□078 葉の断面図の力の部分は何というつくりか



☆☆

師管

□079 図のような葉を持つ植物はどのように分類されるか



☆☆☆☆☆

網状脈

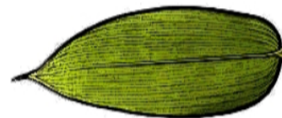
□080 図のような葉に現れた模様を何というか



☆☆☆

単子葉類

□081 図のような葉を持つ植物はどのように分類されるか



☆☆☆☆☆

平行脈

□082 図のような葉に現れた模様を何というか



☆☆☆

平行脈

植物のつくりとはたらき (2) 解答

001	子葉	被子植物は、大きく分類すると子葉が2枚の双子葉類と、子葉が1枚の単子葉類に分類できる
002	子葉	植物の種子の中で形成され、芽生えの最初に出てくる葉を子葉という
003	イネ	イネ科のイネ、ムギ、トウモロコシ、ススキ、エノコログサなどは単子葉類である
004	トウモロコシ	イネ科のイネ、ムギ、トウモロコシ、ススキ、エノコログサなどは単子葉類である
005	エノコログサ	イネ科のイネ、ムギ、トウモロコシ、ススキ、エノコログサなどは単子葉類である
006	ススキ	イネ科のイネ、ムギ、トウモロコシ、ススキ、エノコログサなどと、ユリ科植物やツユクサは単子葉類である
007	ユリ	チューリップなどユリ科の植物やタマネギ、ヒガンバナとイネ科植物、ツユクサは単子葉類である
008	チューリップ	チューリップなどユリ科の植物やタマネギ、ヒガンバナとイネ科植物、ツユクサは単子葉類である
009	タマネギ	チューリップなどユリ科の植物やタマネギ、ヒガンバナとイネ科植物、ツユクサは単子葉類である
010	ツユクサ	チューリップなどユリ科の植物やタマネギ、ヒガンバナとイネ科植物、ツユクサは単子葉類である
011	主根・側根	双子葉類の根は主根・側根に、単子葉類の根はひげ根になる
012	ひげ根	双子葉類の根は主根・側根に、単子葉類の根はひげ根になる
013	円状に並ぶ	双子葉類の維管束は茎の中で円状に並び、単子葉類の維管束は茎の中で散らばる
014	散らばる	双子葉類の維管束は茎の中で円状に並び、単子葉類の維管束は茎の中で散らばる
015	網状脈	双子葉類の葉脈は網状脈に、単子葉類の葉脈は平行脈になる

016	平行脈	双子葉類の葉脈は網状脈に、単子葉類の葉脈は平行脈になる
017	双子葉類	双子葉類の根は主根・側根に、単子葉類の根はひげ根になる
018	単子葉類	双子葉類の根は主根・側根に、単子葉類の根はひげ根になる
019	双子葉類	双子葉類の維管束は茎の中で円状に並び、単子葉類の維管束は茎の中で散らばる
020	単子葉類	双子葉類の維管束は茎の中で円状に並び、単子葉類の維管束は茎の中で散らばる
021	双子葉類	双子葉類の葉脈は網状脈に、単子葉類の葉脈は平行脈になる
022	単子葉類	双子葉類の葉脈は網状脈に、単子葉類の葉脈は平行脈になる
023	根冠	根の先端部は、地面を掘り進めるために、かたい根冠という組織で保護されている
024	成長点	根の先端部の手前に、根を伸ばす成長点がある
025	根毛	根から伸びる根毛は、表面積を広げ地中の水分を吸収する役割を持つ
026	根	根から伸びる根毛は、表面積を広げ地中の水分を吸収する役割を持つ
027	サツマイモ	根に養分を蓄える植物には、ダイコン、ニンジン、ゴボウなどの根菜のほか、サツマイモ、ヤマノイモ、ダリアなどがある
028	ダリア	根に養分を蓄える植物には、ダイコン、ニンジン、ゴボウなどの根菜のほか、サツマイモ、ヤマノイモ、ダリアなどがある
029	ジャガイモ	ジャガイモは地中に埋まっているが、根ではなく地下茎である
030	サトイモ	ジャガイモ、サトイモ、ハスは地中に埋まっているが、根ではなく地下茎である
031	道管	根から吸い上げた水を通す管を道管、葉でできた養分を送る管を師管という

032	木部	根から吸い上げた水を通す管を道管といい、道管の集まりを木部という
033	師管	根から吸い上げた水を通す管を道管、葉でできた養分を送る管を師管という
034	師部	葉でできた養分を送る管を師管といい、師管の集まりを師部という
035	維管束	道管と師管を束ねたつくりを維管束という
036	糖	葉でつくられたデンプンは水に溶けないので、水に溶ける糖に変えられて体の各部に送られる
037	形成層	双子葉類の茎の木部と師部のあいだに、形成層という茎を太くするつくりがある
038	形成層	双子葉類の茎の木部と師部のあいだに、形成層という茎を太くするつくりがある
039	形成層	双子葉類の茎の木部と師部のあいだに、形成層という茎を太くするつくりがある
040	道管	茎の維管束では、必ず道管が内側になる
041	ジャガイモ	ジャガイモ、サトイモ、ハスの食用部分は根ではなく地下茎である
042	ススキ	ススキやヒガンバナは地下茎で冬越しをする
043	ヒガンバナ	ススキやヒガンバナは地下茎で冬越しをする
044	茎	ジャガイモ、サトイモ、ハスの食用部分は根ではなく地下茎である
045	茎	ジャガイモ、サトイモ、ハスの食用部分は根ではなく地下茎である
046	茎	ジャガイモ、サトイモ、ハスの食用部分は根ではなく地下茎である
047	根	ジャガイモ、サトイモ、ハスの食用部分は茎だが、サツマイモは根である

048	葉脈	葉に見える葉脈は維管束
049	表皮	葉の表裏ともに、表皮というかたいつくりには保護されている
050	気孔	葉の裏面には、孔辺細胞に囲まれた気孔という穴があり、気体の出し入れを行う
051	孔辺細胞	葉の裏面には、孔辺細胞に囲まれた気孔という穴があり、気体の出し入れを行う
052	さく状組織	葉の表側に多くあるさく状組織では、光合成が行われる
053	海綿状組織	葉の裏側に多くある海綿状組織では、隙間が多く気体のやりとりが行われ、光合成が行われる
054	気孔	孔辺細胞がふくらむと気孔が開き、孔辺細胞がしぼむと気孔が閉じる
055	光合成	植物の葉緑体が、水と二酸化炭素から養分をつくるはたらきを光合成という
056	蒸散	植物が体内の水を水蒸気にして外に出すはたらきを蒸散という
057	呼吸	植物が酸素を吸収し、二酸化炭素を外に出すはたらきを呼吸という
058	葉	タマネギの食用部分は葉がまとまった鱗茎（りんけい）
059	葉	チューリップの球根は葉がまとまった鱗茎（りんけい）
060	葉	サボテンの針は葉が変形したもので、緑色の部分は茎
061	葉	エンドウマメの巻きひげは葉が変形したもので、ヘチマの巻きひげは茎
062	互生	葉のつきかたには、一カ所に一枚ずつの葉がつく互生、二枚ずつつく対生、複数の葉がつく輪生がある
063	対生	葉のつきかたには、一カ所に一枚ずつの葉がつく互生、二枚ずつつく対生、複数の葉がつく輪生がある

064	輪生	葉のつきかたには、一カ所に一枚ずつの葉がつく互生、二枚ずつつく対生、複数の葉がつく輪生がある
065	ひげ根	単子葉類の根に見られる、太い主根を持たず、同じような細い根が複数のびるものをひげ根という
066	単子葉類	双子葉類の根は主根・側根に、単子葉類の根はひげ根になる
067	単子葉類	双子葉類の維管束は茎の中で円状に並び、単子葉類の維管束は茎の中で散らばる
068	双子葉類	双子葉類の維管束は茎の中で円状に並び、単子葉類の維管束は茎の中で散らばる
069	維管束	道管と師管（木部と師部）を束ねたつくりを維管束といい、双子葉類では円状に並び
070	師管	茎の維管束では外側に師管（師部）、内側に道管（木部）が並び
071	道管	茎の維管束では外側に師管（師部）、内側に道管（木部）が並び
072	形成層	双子葉類の維管束で道管と師管のあいだには形成層があり、茎を太くする
073	表皮	葉の表裏ともに、表皮というかたいつくりで保護されている
074	さく状組織	葉の表側に多くあるさく状組織では、光合成が行われる
075	海綿状組織	葉の裏側に多くある海綿状組織では、隙間が多く気体のやりとりが行われ、光合成が行われる
076	孔辺細胞	葉の裏面には、孔辺細胞に囲まれた気孔という穴があり、気体の出し入れを行う
077	道管	維管束は葉の中で、道管が葉の表側、師管が葉の裏側にくる
078	師管	維管束は葉の中で、道管が葉の表側、師管が葉の裏側にくる
079	網状脈	図は網状脈で、双子葉類の葉

080	単子葉類	図は網状脈で、双子葉類の葉
081	平行脈	図は平行脈で、単子葉類の葉
082	平行脈	図は平行脈で、単子葉類の葉